

瞬快Ver.10系 対応内容一覧

製品レベル	カテゴリ	現象/内容	変更内容	影響範囲	従来製品での回避/対応方法	備考
Ver.10a	ウイルス対策ソフト連携	機能追加	McAfee VirusScan Enterprise 8.8に対応しました。	【レベル】 Ver.10 【グレード】 共通	-	-
	クライアントインストーラ	機能改善	クライアントを新規インストールする時に自動でクイックアップデートエージェントをインストールするようにしました。	【レベル】 Ver.10 【グレード】 共通	-	-
	瞬間復元ドライブ	瞬間復元機能が使用する一時フォルダ内のファイル削除に失敗し、瞬快のタスクトレイのアイコンが赤色になる場合がある。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10 【グレード】 共通	-	-
	クライアントインストーラ	クライアントを復元タイプ「ファイル・フォルダ単位」でサイレントインストールした場合、インストール後に修復対象・対象外領域を示すツリー表示が正しく反映されていない場合がある。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10 【グレード】 共通	-	-
	SROクライアントインストーラ	ひな型PCにシステムリカバリクライアントをインストールした直後にディスクイメージ取得を行った場合、そのディスクイメージを配信すると、配信先のPC上で「0091 指定されたファイルが存在しません」というメッセージが表示され、Windows環境設定の処理ができない。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10 【グレード】 上、特上	-	ひな型PCにシステムリカバリクライアントをインストールした後、「Deployment Agent」サービスを再起動してください。その後、ディスクイメージの取得を実施してください。
	インストーラ共通	「Windows ファイアウォール」サービスが停止している場合、瞬快のインストールに失敗する。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10 【グレード】 共通	-	瞬快をインストールする際、「Windows ファイアウォール」サービスを開始した状態で行ってください。
	クライアント	瞬快クライアントサービスが起動しない場合がある。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10 【グレード】 共通	-	-
	サーバ	瞬快サーバサービスが起動しない場合がある。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10 【グレード】 共通	-	-
	管理機能	瞬快コンソールに登録されたクライアントPCが削除できない。 瞬快コンソールで削除したいクライアントPCを選択し削除を実施しても、「最新の情報に更新」を実施すると元に戻ってしまう。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10 【グレード】 並	-	-
	システムリカバリ	システムリカバリ機能の「Windows環境の設定」サービスを実行した時に以下の情報が設定されない。 ・固定IPアドレス ・優先DNSおよび代替DNS	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10 【グレード】 上、特上	-	弊社HPのトピックスで掲載しております「システムリカバリ機能の後処理が正しく動作しない」の「対応方法」を実施してください。
	システムリカバリ	システムリカバリ機能の「ディスクイメージ配信(備後設置後の後処理用)」サービスが64bitOS上で正しく動作しない。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10 【グレード】 上、特上	-	-
	システムリカバリ	システムリカバリ機能のコンソールとサーバが別のPCにセットアップされている環境下において、以下のサービス作成に失敗する。 ・「ユーザ指定処理(ファイル転送あり)」を含むサービス ・「瞬快サイレントインストール」を含むサービス ・「ハードディスクデータの消去」サービス	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10 【グレード】 上、特上	-	-
	スケジューラ	別セグメントに存在するクライアントPCに対して、以下の電源オンを伴うスケジュールを実行しても電源オンに失敗する。 ・電源オン ・WindowsUpdate連携	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10 【グレード】 共通	-	-
Ver.10b	ウイルス対策ソフト連携	機能追加	ウイルスバスター Corp 10.0 に対応しました。	【レベル】 Ver.10a以前 【グレード】 共通	-	-
	ウイルス対策ソフト連携	機能追加	Sophos antivirus 9.7 に対応しました。	【レベル】 Ver.10a以前 【グレード】 共通	-	-
	瞬間復元ドライブ	機能追加	瞬間復元機能なしインストールに対応しました。 瞬間復元を利用しない場合は、瞬間復元機能無しインストールを行うことで、ディスク暗号化ソフトとの共存が可能となります。	【レベル】 Ver.10a以前 【グレード】 共通	-	-
	システムリカバリ	機能追加	2011年度上期ESPRIMO、LIFEBOOKの新機種に対応しました。	【レベル】 Ver.10a以前 【グレード】 上、特上	-	対応機種の詳細は、瞬快のホームページを参照ください。
	システムリカバリ	機能追加	Office 2010 アクティベーションに対応しました。	【レベル】 Ver.10a以前 【グレード】 上、特上	-	-
	省電力機能	機能追加	富士通製ノートパソコンのピークシフト機能に対応しました。	【レベル】 Ver.10a以前 【グレード】 共通	-	ピークシフト機能が動作する機器については、瞬快のホームページを参照ください。
	運用支援	機能追加	複数サーバの分散化機能の負荷分散型に対応しました。	【レベル】 Ver.10a以前 【グレード】 共通	-	-
	管理機能	機能改善	有線LANと無線LANの両方を搭載したクライアントPCの、管理コンソールでの管理方法を改善しました。	【レベル】 Ver.10a以前 【グレード】 共通	-	-
瞬間復元ドライブ	SSDを搭載したWindows7のPCにて、ファイルフォルダ単位の更新モードおよび、パーティション単位の修復モードと更新モードで運用を行うと、ファイルが壊れる場合がある。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10a以前 【グレード】 共通	Windows7以外では発生しません。 SSDがTrim機能に非対応の場合は発生しません。	-	

製品レベル	カテゴリ	現象/内容	変更内容	影響範囲	従来製品での回避/対応方法	備考
	瞬間復元ドライブ	Adobe Flash Catalystがファイルフォルダ単位の修復モード中に起動できない。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10a以前 【グレード】 共通	-	
	クライアント	OS起動時に、UICollector.exeが動作を停止する 場合がある。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10a以前 【グレード】 共通	-	
Ver.10b+	システムリカバリ	機能追加	Windows PE を使用した LIFEBOOK A561/C へのディスク イメージ取得および配信に対応しました。	【レベル】 Ver.10b以前 【グレード】 上、特上	NICベンダーのサイトから当該機種 に対応したLANドライバを個別追加 する。	
	システムリカバリ	ESPRIMO D581/C および LIFEBOOK A561/C に対して、DR-DOSを使用したディスクイメージ取 得および配信を行うと通信エラーが発生する。	LANドライバを更新しました。	【レベル】 Ver.10b以前 【グレード】 上、特上	NICベンダーのサイトから当該機種 に対応したLANドライバを個別追加 する。	
Ver.10c	ウイルス対策ソフト連携	機能追加	Symantec Endpoint Protection 12.1に対応しました。	【レベル】 Ver.10b+以前 【グレード】 共通	-	
	ウイルス対策ソフト連携	機能追加	エフセキュア クライアントセキュリティ 9.20 に対応しました。	【レベル】 Ver.10b+以前 【グレード】 共通	-	
	クライアント	機能追加	クライアントの簡単設定機能で、次の製品のユーザー辞書を 修復対象外に設定できるように対応しました。 ・Microsoft Office IME 2007 ・Microsoft Office IME 2010 ・ATOK 2011	【レベル】 Ver.10b+以前 【グレード】 共通	-	
	リモート画面操作機能	機能追加	単一PC操作でマルチディスプレイに対応しました。	【レベル】 Ver.10b+以前 【グレード】 共通	-	
	リモート画面操作機能	機能追加	ファイル回収機能で、ログインIDでサブフォルダ分けするこ とができるようになりました。	【レベル】 Ver.10b+以前 【グレード】 共通	-	
	システムリカバリ	機能追加	2011年度下期ESPRIMO、LIFEBOOKの新機種に対応しま した。	【レベル】 Ver.10b+以前 【グレード】 上、特上	-	
	アップデートキャッチャー	機能追加	最新レベルの製品のインストーラー式をダウンロードできる アップデートキャッチャーを搭載しました。	【レベル】 Ver.10b+以前 【グレード】 共通	-	
	クイックアップデート	機能改善	更新モードのPCにクイックアップデート適用ができるようにな りました。	【レベル】 Ver.10b+以前 【グレード】 共通	-	
	瞬間復元ドライブ	瞬快クライアントがファイルフォルダ単位の修復 モードでインストールされたPCで、次のブルース クリーンが発生する場合がある。 0x0000000a	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10b+以前 【グレード】 共通	-	
	瞬間復元ドライブ	瞬快クライアントがファイルフォルダ単位の修復 モード(メモリキャッシュ機能が有効)でインスト ールされたPCで、次のブルースクリーンが発生する 場合がある。 0xc0000050	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10b+以前 【グレード】 共通	-	
	瞬間復元ドライブ	瞬快クライアントがファイルフォルダ単位の修復 モードでインストールされたPCで、Symantec Endpoint Protection 11.0でスキャンを行うとディ スクの使用量が増大する場合がある。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10b+以前 【グレード】 共通	-	
	瞬間復元ドライブ	瞬快クライアントがファイルフォルダ単位の修復 モード(メモリキャッシュ機能が有効)でインスト ールされたPCで、次の条件の場合、OSがフリーズ する場合があります。 ・Sophos Anti-Virusがインストールされている ・Sophos Anti-Virusのオンアクセス検索の検索タ イミングの設定が「書き込んだとき」あるいは「ファ イル名を変更したとき」のチェックが有効になっ ている。(デフォルトは無効になっている)	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10b+以前 【グレード】 共通	Sophos Anti-Virusの検索タイミ ングの設定で「書き込んだとき」および 「ファイル名を変更したとき」のチェッ クを外してください。	
	瞬間復元ドライブ	瞬快クライアントがファイルフォルダ単位の修復 モードでインストールされたPCで、瞬間復元ド ライブとWindows Searchのインデックス作成が競合 し、OSがフリーズする場合があります。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10b+以前 【グレード】 共通	WindowsSearchサービスのスタート アップの種類を「無効」に設定してく ださい。	
	瞬間復元ドライブ	瞬快クライアントがファイルフォルダ単位の修復 モードでインストールされたPCで、「ファイルシス テムの異常を検知しました」のエラーメッセージが 表示される場合があります。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10b+以前 【グレード】 共通	-	
	瞬間復元ドライブ	瞬快クライアントがファイルフォルダ単位の修復 モード(メモリキャッシュ機能が有効)でインスト ールされたPCで、フォルダの改名操作や移動操作 により、ファイルが消える場合があります。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10b+以前 【グレード】 共通	-	
	瞬間復元ドライブ	瞬快クライアントがファイルフォルダ単位の修復 モードでインストールされたPCで、フォルダ階 層を修復対象→修復対象外→修復対象に設定 すると、最下層の修復されるべきファイルが修復 されない場合があります。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10b+以前 【グレード】 共通	-	
	瞬間復元ドライブ	瞬快クライアントがファイルフォルダ単位の修復 モード(メモリキャッシュ機能が有効)でインスト ールされたPCで、フォルダをShift+Deleteキーで直 接削除(ごみ箱を使用しない)すると、「予期しな いエラーのため、フォルダを削除できません」 のメッセージが表示される。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10b+以前 【グレード】 共通	ごみ箱に入れてから、ごみ箱を空に するとエラーは出ません。	削除できないメッセージ が表示されても、フォル ダは削除されています。
	瞬間復元ドライブ	瞬快クライアントがファイルフォルダ単位の修復 モード(メモリキャッシュ機能が有効)でインスト ールされたPCで、修復対象フォルダ(システム情 報付き(例:ファイルのプロパティにブロックの解 除ボタンがある)ファイル)をコピーすると、0バイト のファイルとしてコピーされてしまう場合がある。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10b+以前 【グレード】 共通	-	

製品レベル	カテゴリ	現象/内容	変更内容	影響範囲	従来製品での回避/対応方法	備考
	瞬間復元ドライブ	瞬快クライアントがファイルフォルダ単位の修復モード(メモリキャッシュ機能が有効)でインストールされたPCで、ショートファイル名(8.3形式)でファイルを扱うプログラムを実行したときに、正常に動作しない場合がある。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10b+以前 【グレード】 共通	-	
	瞬間復元ドライブ	瞬快クライアントがファイルフォルダ単位の修復モードでインストールされたPCで、Sophos antivirus 9.7のオンアクセス検索設定が「ファイル名を変更したとき」の場合、アップデートが動作しない場合がある。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10b+以前 【グレード】 共通	Sophos Anti-Virusの検索タイミングの設定で「ファイル名を変更したとき」のチェックを外してください。	
	サーバ	スケジューラから多台数のPCに対して電源オフ、WindowsUpdate連携等を実施した場合、成否結果が正しく表示されない場合がある。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10b+以前 【グレード】 共通	スケジュール実行する際の同時実行台数を少なくしてください。	
	クライアント	瞬快のタスクトレイアイコンが準備中から進まない、表示までに時間が分かる、表示されない場合がある。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10b+以前 【グレード】 共通	-	
	クライアント	瞬快のタスクトレイアイコンで「BzTray は動作を停止しました」というメッセージが表示される場合がある。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10b+以前 【グレード】 共通	-	
	クライアント	マルチブート環境でクライアントの環境設定画面でも、マルチブートの順番を変更してもクライアント起動時のOS選択画面の並びに反映されない場合がある。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10b+以前 【グレード】 共通	-	
	クライアント	マルチブート環境にて、サブOSに対する状態通知または、命令実行に失敗する場合がある。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10b+以前 【グレード】 共通	-	
	クライアントインストーラ	クライアントPCに空き容量の少ない外付けHDDを接続していると、インストールに失敗する場合がある。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10b+以前 【グレード】 共通	外付けHDDを外してからインストールを行ってください。	
	WindowsUpdate	マルチブート構成において、スケジューラからサブOS(デフォルトブート)に対するWindowsUpdate連携指示ができない。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10b+以前 【グレード】 共通	-	
	リモート画面操作機能	リモートコントロール複数PC操作 グループ再選択で、レイアウトの異なるクライアントを選択した際に、画像が重なる場合がある。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10b+以前 【グレード】 共通	-	
	vPro	vProを使用した電源オンを多台数のクライアントに同時実行すると、異常終了する場合がある。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10b+以前 【グレード】 共通	-	
	システムリカバリ	マルチブート構成において、サブOSに対するSysprep実行が失敗する場合がある。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10b+以前 【グレード】 上、特上	-	